

平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成18年2月3日

上場会社名 スガイ化学工業株式会社

(コード番号：4120 大証第2部)

(URL <http://www.sugai-chem.co.jp>)

代表者 代表者役職・氏名 代表取締役社長 永岡 雅次

(TEL：(073) 422-1172)

問合せ先 責任者役職・氏名 管理本部経理部長 武田 晴夫

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有
(内容) 法人税等の計上基準については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しています。
- ② 最近会計年度からの会計処理の方法の変更有無：無
- ③ 持分法の適用範囲の異動の有無：無
- ④ 公認会計士又は監査法人による関与の状況：無

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

(1) 経営成績の進捗状況

端数処理の方法：百万円未満切捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成18年3月期 第3四半期	5,331	△ 5.4	371	64.0	298	94.4	△ 2	—
平成17年3月期 第3四半期	5,633	10.5	226	—	153	—	184	—
(参考) 平成17年3月期	8,123		347		237		111	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成18年3月期 第3四半期	△0	22	—	—
平成17年3月期 第3四半期	13	45	—	—
(参考) 平成17年3月期	8	10	—	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、米国、中国の景気拡大、ユーロ圏の緩やかな回復基調を受け、原油価格の高騰や原材料の値上がりがありました。輸出・生産などで見られていた弱い動きを脱し、緩やかな回復を続けています。

このような状況の中で当社の営業は、医薬中間物は増加しましたが、前年同期に売上を伸ばした農薬中間物、和歌山工場休止前に一時的に売上増となった機能性中間物及び界面活性剤が減少して、売上高は前年同期に比べ301百万円(5.4%)減少の5,331百万円となりました。

国内売上高は、医薬中間物は増加しましたが、農薬中間物、機能性中間物及び界面活性剤の減少が大きく前年同期に比べ675百万円(18.1%)減少の3,054百万円となりました。輸出売上高は、医薬中間物及び農薬中間物が増加し前年同期に比べ373百万円(19.6%)増加の2,277百万円となりました。

また、利益につきましては原材料費の高騰、製品価格競争等の影響はありましたが、固定費の低減、コストダウンに努めた結果、経常利益は前年同期に比べ144百万円(94.4%)増加の298百万円となりました。また、特別損失として和歌山工場休止に伴う減損損失285百万円等を計上しました。この結果、当四半期純損失は2百万円(前年同期184百万円の当四半期純利益)となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成18年3月期 第3四半期	10,155	4,622	45.5	337 12
平成17年3月期 第3四半期	11,697	4,415	37.7	321 86
(参考) 平成17年3月期	11,210	4,398	39.2	320 73

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は10,155百万円となり、前期末に比べ1,055百万円減少しました。流動資産では、現金及び預金で842百万円、受取手形及び売掛金で209百万円減少したこと等により、前期末に比べ1,148百万円減少して5,161百万円となりました。また、固定資産は有形固定資産で減価償却及び減損損失等により239百万円減少しましたが、投資その他の資産で332百万円増加したため、前期末に比べ92百万円増加の4,994百万円となりました。

負債につきましては5,532百万円となり、前期末に比べ1,279百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が171百万円増加しましたが、借入金が1,588百万円減少したことによるためです。また、株主資本は前期末に比べ224百万円増加の4,622百万円となり、株主資本比率は45.5%(前期末39.2%)となりました。

○ 添付資料

(要約) 四半期貸借対照表

(要約) 四半期損益計算書

[参考] 平成18年3月期の業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

前回公表(平成17年11月18日)の通期の業績予想に修正はありません。

(参考)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	8,000	390	30

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上

(添付資料)

1 (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) (平成17年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	435	954	△ 518	△ 54.3	1,278
受取手形及び売掛金	1,842	2,102	△ 260	△ 12.4	2,051
たな卸資産	2,851	3,637	△ 785	△ 21.6	2,909
その他	31	42	△ 11	△ 27.0	69
流動資産合計	5,161	6,737	△ 1,576	△ 23.4	6,309
II 固定資産					
有形固定資産	3,594	3,931	△ 336	△ 8.6	3,834
無形固定資産	5	5	△ 0	△ 0.7	5
投資その他の資産					
投資有価証券	1,309	952	357	37.5	997
その他	84	69	14	21.0	63
投資その他の資産合計	1,393	1,021	371	36.4	1,061
固定資産合計	4,994	4,959	35	0.7	4,901
資産合計	10,155	11,697	△ 1,541	△ 13.2	11,210
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	1,016	969	47	4.9	844
短期借入金	1,263	2,664	△ 1,400	△ 52.6	2,532
1年以内返済予定の 長期借入金	1,129	1,117	11	1.1	1,202
その他	583	477	106	22.2	553
流動負債合計	3,993	5,228	△ 1,235	△ 23.6	5,133
II 固定負債					
長期借入金	1,247	1,876	△ 629	△ 33.5	1,493
その他	292	177	114	64.6	184
固定負債合計	1,539	2,053	△ 514	△ 25.1	1,678
負債合計	5,532	7,282	△ 1,749	△ 24.0	6,812
(資本の部)					
I 資本金	2,510	2,510	-	0.0	2,510
II 資本剰余金	2,016	2,016	-	0.0	2,016
III 利益剰余金	△ 93	△ 17	△ 76	443.3	△ 90
その他有価証券評価差額金	192	△ 92	285	△ 307.1	△ 35
自己株式	△ 2	△ 1	△ 0	61.5	△ 2
資本合計	4,622	4,415	207	4.7	4,398
負債及び資本合計	10,155	11,697	△ 1,541	△ 13.2	11,210

2 (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) (平成17年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売 上 高	5,331	5,633	△ 301	△ 5.4	8,123
II 売 上 原 価	4,375	4,838	△ 462	△ 9.6	7,036
売 上 総 利 益	955	794	160	20.2	1,086
III 販売費及び一般管理費	584	568	15	2.8	739
営 業 利 益	371	226	145	64.0	347
IV 営 業 外 収 益	37	47	△ 9	△ 19.9	60
V 営 業 外 費 用	111	120	△ 9	△ 7.6	170
経 常 利 益	298	153	144	94.4	237
VI 特 別 利 益	-	268	△ 268	△ 100.0	270
VII 特 別 損 失	298	234	63	27.0	393
税引前四半期(当期)純利益	0	187	△ 187	△ 100.0	114
税 金 費 用	3	2	0	15.6	3
四半期(当期)純利益 又は四半期純損失	△ 2	184	△ 187	△ 101.6	111